別れの日は、新たな出会いへの出発の日でもある

卒業する学生たちには３月は別れの季節であり、また、４月からの新生活への夢と不安を抱く季節でもある。

各学校の学生たちが卒業を前に「もう一度話を聞きたい！」と声をかけてくださり、今月、何度か街中でランチやディナーをしながらの一時を過ごさせていただき、後日、数人からメールをいただいた。

・先生とお話しするとあっという間に時が過ぎてしまいます。

先生と出会い、こうしてお酒を飲み交わせたことを幸せに感じています。これも先生の心遣いだと思っています。

これからがますます楽しみになりました（ˆ ˆ）

共に生きるために、自分にできることを淡々とがんばります☆★☆

・先生のお話にいつもパワーをいただいていますよ。

将来に対して、気負わず前向きに生きていこうという気持ちになりました。

・先生のおかげで生きることへの前向きさや勇気と希望を頂きました。

自分のやりたいことに一歩踏み出す力が沸きあがりました。

今日は生きる力を与えて頂き、本当にありがとうございました。

・まだまだ未熟でとても不安ですがこれからも一生懸命頑張り、いつも笑顔で子どもたちと明るく楽しく過ごしていきたいです(^_-)-

☆先生の言葉を胸に日々取り組んでいきたいです。ありがとうございました(^3^)/～☆

・今日は「阿部ワールド」にどっぷり浸かることができ幸せでした。

先生とお話していると今まで信じて培ってきた(と感じている)価値観に疑問が生まれ、新鮮な気持ちになれます。そして、生きることに前向きになれます！

焦らず楽しんで日々の生活を送っていきたいと思います。

是非また、会ってお話して下さい。

別れ際には、「『会うは別れの始めなり』という言葉がある。人生、どんな人と出会っても必ずその人との別れがある。

だからこそ、出会った人たちと、一瞬、一瞬を大事に係わり合わないとね。

別れの日は新たな人との出会いへの出発の日でもある。

人を信じていいからね。必ず共感し、また、輔けてくれる人がいるから、嬉しいこと、辛いことも、まずは自分の想いを発信する勇気を持つように！」と、旅立ちを祝した。

阿部幸泰　　（2007 年 3 月 27 日　記）